

告示 漁業権裁判

2月15日 才2回公判は、名瀬地方裁で行われ、両軍弁護士より準備書面が提出された。ウオーミングアップの長さが気になります。鹿児島合同法律事務所が、我々のバック、小堀弁護士が主任です。若くて切れ者の県議員（日共）です。

次回からはよいよ本番。5月17日午後1時から4時まで。原告、橋口富秀。原告、山田塊也。証人、吉久文吉。証人、平田義忠（本年度、平田部落新区長）の反対派4名が発言します。私たち無我利道場の主張は、新しい人種差別、誹謗、虚言、偏見などによって、組合加入を拒否したことに反撃すると同時に、漁民のためでない宇検村漁協のデタラメを糾弾することです。この被差別地帯奄美に在って、被差別者として法廷に立つことを私たちに栄誉に思えます。

裁判の経過などは「無我利通信」でお知らせしますので、申込んで下さい。

次号予告

この戦いの現地に在って、私たち無我利道場の置かれている状況については、十分に認識、理解しているはずですが、まだまだ甘かったと言うか、創刊号で「年4回、季刊予定」などという、とんでもない見当違いを予告したことを、読者の皆様に、深くお詫言すると共に、改めてリアリティに目覚めました。年一回、これがやっとです。

その代り「無我利通信」を7号まで出すことによって、その時々ニュースをお知らせしました。次号もやはりアブリ休漁期に入る正月前から執筆して、来春今頃発行ということになるでしょう。「無我利通信」をもっと充実させますのでよろしく。

定期購読を予約して下さった方々には、定価も一方的に値上げするなど、重ねてお詫言いたします。年一回発行となると、定期購読という言葉も変わるので、「次号予約」ということにさせていただきます。2号、3号及び「無我利通信」を引続いて送らせていただきます。

予約申込み

魚里人3号 特集「激動80年代、琉球漁戦争をいかに戦うか？」

発行 '80年早春 定価600円(仮定) (仮題)

金1,000円也 お送り下されば一年間「無我利通信」をお送りします。親交を深め、関係性を再構成するためにも、ぜひ予約購読者になって下さい。

創刊号 多少残部があります。送料共500円です。

いもーれ (いらっしやい) 無我利道場

交通 海の便 奄美大島名瀬港まで

・鹿児島新港より

クインコーラル1・2 (照国郵船 TEL 0992-26-2121)

エメラルドあまみ・ひかりなど (大島海運 TEL 0992-26-4441)

毎日午後5~6時出港便あり 二等4,500円

・大阪天保山 神戸中央堤より

フェリー黒潮 (関西汽船 TEL 東京 03-274-4271

大阪 06-571-4831 神戸 078-331-3829)

5日に一便 二等8,350円

・東京有明埠頭

新さくら丸 (大島海運 TEL 03-273-8911)

月6便 二等10,450円

・沖縄那覇港 毎日 二等4,350円

バス

名瀬市バスターミナルより 宇検行き 久志下車

1日2便 午前8時10分 午後2時20分 大人1300円

住居 無我利道場 頭部 久志部落内 昨夏より借家二軒

無我利道場 密部 枝手久島^{ドン}鈍 八帖土向の一軒

寢具はほぼ完備していますが シュラフ(寝袋)のある方は 持参されたし

通船 ㊦無我利丸 (四人乗り 中古4馬力エンジン)は原則として

一日一回久志一枝手久向を往復(片道約30分)

住人 男、近く7名 女2名 子供4名(5.2.1.5ヶ月 女兒ばかり)

が常住メンバー、他に2~3名の旅行者があり、頭、密両部に

分かれて住む。子供たちは普段は久志部落の方に住んでいる。

経済 漁期にはアブリ漁に参加して生計を立てている他、時には

賃労働なども行う。出稼はほとんどやらなくなった。

賤布は一つであり、会計は当番制。個人的な必需品は合議による。生活費は一人月平均15000円程度。
旅行者は特に生活費を出す必要はないが、余裕のある人からは、カンパを願っている。

食事 一日三食。玄米、丸麦、パン、唐芋（サツマイモ）が主食。
当番制、漁期にはササミがいっぱい。野菜は完全自給。
味噌自家製 誕生日にはケーキを作る

嗜好品 タバコ配給制 3日にSHINSEI一箱 原則に変則あり
焼酎30度（奄美焼酎はイモにあらず、米と黒糖製なり）あれば飲む、
なくても

衣服 三月にはもう泳げる。ただし雨履し、雨合羽持参のこと。

医療 湯湾に診療所あり（車で20分）ハブの血清あり。
枝手久の密部にはハブ毒用の応急処置薬常備あり。

ハブ 体長80~150cm、大きいものは2mを越す猛毒蛇。癡猛、敏捷、性悪この上なし。S字型に巻いてバネのように一瞬にして体長の3位ジャンプする。筋肉毒に致死量たっぷり。尚を追って人家に入り、小鳥を追って樹上にも登り、夏の夜は夕涼みの浜辺にも出没する。枝手久島はハブ発祥地の伝説があるほど。血清が出来てから死者は殆ど無いが要注意。懐中電灯は必ず持参のこと。

畑 久志部落に畑2反弱、枝手久島鈍に畑3反。春植え、苗床は3・4月。2~30年来放置されて来た田畑は原野と化し、開墾は常時、段々畑を上へ上へと進行中。米作はやらず、唐芋中心に穀類、瓜類、野菜など。

換金作物 只今木くらげ 椎茸 実験中、オモモなども予定中。
ニンニク、ラッキョ、野菜類も未だ量産に至らず。

動物 イヌ、島山羊（乳用にあらず）♀1♂3 ニワトリ♀ ネコ♀

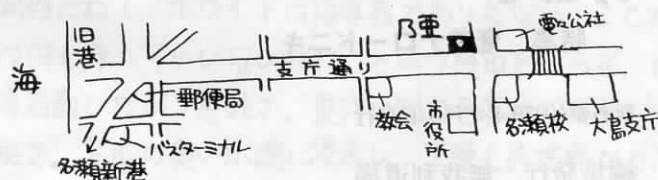
漁 今年も7月頃より、平田アブリ漁(ムロアジ網漁)が開始予定。満月新月の前後4~5日を除く連夜、無我利より6~7名の男が参加。12月まで。昨冬久志モズク養殖組合を発足したが、漁協の横ヤリのため操業停止中。

行事 豊年祭(旧8月)の八月踊りが奄美一年のクライマックス。オ7回枝手久祭(反公害宇検村民会議主催)は7月下旬、体育館を借りて、歌と芝居と踊りと作戦会議。

天候 冬は北西季節風強く時化の日が多い。流し(梅雨)は5・6月。荒ラバ(荒南風)が梅雨を追い払った後は、突然の真夏。連日エメラルドグリーンのベた風ぎの海。台風は8・9月に集中し、年に2・3個は猛烈な奴をまともに受ける。

建築計画など 久志部落の借家修理、枝手久島鈍に納屋作り予定中。一人一室とまでは行かないまでも各人に「机一つの空間」を確保すること。なお枝手久島には上水道、風呂の設備及び、風車発電、メタンガス装置なども研究課題。

名瀬の連絡先 ロック喫茶 乃亜 TEL.09975-2-8891



求む 大工道具、ザーネン種乳山羊、ニワトリ(チャボ)、大島三味線、建築資材購入、ミニコミ発行などにカンパを。

連絡 無我利道場訪問御希望の方は、前もって一報下されば幸いです。
住所 鹿児島県大島郡宇検村久志 無我利道場
〒894-34 電話 099767-6135 (直通)

ラマクリシユナとヴィヴェーカーナンダについては下記を紹介させていただきます。
機関誌「不滅の言葉」隔月、一部300円＋60円
ヴィヴェーカーナンダ講演集
「愛の叡智」500円＋120円 「アートマン」左に同じ
(発行) 神奈川県逗子市小坪1の20の31 日本ヴェーダ学会

バイバイの一言

ポン この二ヶ月間、無我利通信、年賀状、手紙類一切をゴブサタして来ました。お許し下さい。では畑が待ってますので、このへんでバイバイ!

タカオ おわった、おわった、やっと原稿お~わった! 鈍の浜遊でゆ~くり星への飛翔とまうやつをマンキツしようと思います。デワデワ (笑)

ギャー 魚里人3号には、実感の言葉を載せられればと思ってます。

ミオ 原稿読んだはしごっちゃん、ますますヤル気もりもり「大人女はダメだが、石葉達を日女覚悟に!」いいよ、いよ、その頃には日女もはしごっちゃんが革命してから

タマリ 雑誌通りに東京へやってきて、さまざまの人々に助けられました。ありがとう!

ポン子 只今 ドキドキの執筆中 フテブテいんどろ根性も 次回こそ打石皮するぞ!

ウルフ 原稿を書くのは徹夜のイブりきついマイタ。

エイま 去年の12月に北海道から来たのです。これから畑や漁とビックリすることや、またア事もたくさんあるので、たあしめでヨ。

魚里人 イザトンチュウ 第2号

特集 奄美ナロードニキ

新石器40079年4月1日発行

編集発行 無我利道場

鹿児島県大島郡宇検村久志(〒894-34)
電話 099767-6135
振替口座 鹿児島11489「ミニコミ魚里人」

印刷 CCC印刷

東京都国分寺市西恋ヶ窪3-15-5(〒185)
電話 0423-24-5569

定価 600円(送料100円)

予約・注文は無我利道場へ
(転載自由)